

第3回研究会 論点

以下は事務局において一案として整理したものです。
以下の論点以外についても、自由にご議論ください。

(1) 調査報告書の構成と重点分野案

九州におけるヘルスケア分野を包括的に整理するために、どのような項目で整理をするべきか。AI等を活用した取組みを展望する上で、重点的に取り扱う分野はどのような領域か。

- ヘルスケア分野においてAI・IoTの活用が必要な分野はどこか
- 特に九州が取り組んでいくべき地域課題は何か
- 重点分野案→①「遠隔医療」、②「認知症・フレイル」、③「生活習慣病」

(2) 自治体における取組事例・方向性

医療・健康データや技術革新を用いた、ヘルスケア関連プロジェクトに関して、自治体等が積極的に牽引していく際の課題は何か。共有するポイントや推進のキーとなるものは。

- 多様な取組みを、自治体が牽引する中、どのような特色や共通点があるか。
- 取組みを推進する中で、直面している課題は何か。
- 課題を克服し、地域活性化との両立をどのように図っていくか。